

## ワイヤーカウンターチェア PCK-022N組立説明書

この度は、当製品をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。  
正しく安全にご使用頂くために、この説明書をよくお読みの上、  
未永くご愛用下さい。  
また、いつまでもご覧いただけるように大切に保管して頂きます  
ようお願い致します。

### 《取り扱い上の注意》

#### 【置き方について】

- ◎直射日光や放射熱・冷暖房器の強風等が直接当たらないようにして下さい。変形・変色の原因になることがあります。
- ◎水平を保つように置いて下さい。傾き・ガタつきのあるまま使っていると強度が落ち、壊れてケガをする原因となる事があります。
- ◎移動する時は擦り・当て・落下・転倒等で、物を傷つけたり壊したり、ケガをすることがないように手でしっかり持って運んでください。
- ◎横にしたり、壁等に立てかけないで下さい。ウッドフロアや畳の上では、カーペットを敷く等床面に傷がつかない様にご使用下さい。

#### 【保守・点検について】

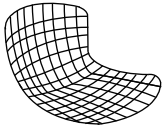
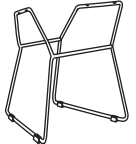





- ◎イスの脚を取り付ける金物等の固定用ネジ類が緩んでいないか、定期的に点検し、緩んでいたら付属のスパナでしっかり締め直して下さい。緩んだまま使っていると、壊れてケガをすることがあります。特に移動した後はよく点検して緩んでいたら締め直して下さい。
- ◎化学ぞうきんを長時間接触させたままにしておきますと、変色したり表面がはげたりすることがあります。
- ◎むやみに分解、改造等をしないで下さい。  
製品の強度を弱め、ケガをする原因となります。
- ◎汚れを落とすときは、薄めた中性洗剤で拭いた後乾いた布で拭きとってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤、磨き粉、サンドペーパー、コンパウンドなどの磨き剤は使用しないで下さい。商品の表面を傷つけ変色などの原因となる恐れがありますのでご注意下さい。

#### 【ご使用にあたって】

- ◎座面の上で立って、飛んだり跳ねたりしないで下さい。  
特にお子様が使用される場合は、十分気を付けて下さい。  
思わぬケガのもとになることがあります。
- ◎座った状態でイスを傾けないで下さい。また、イスの端に極端な力を掛けたり、端の方に物を乗せないで下さい。イスが倒れてケガをする事があります。
- ◎座面の上に熱い物や濡れた物を直接置いたり、アイロン台のような作業台代わりに使用しないで下さい。

### 《組立手順》

- 組立て前に部品が揃っているかご確認ください。
- 組立ては、手袋又は軍手をはめて行って下さい。
- 各部のボルトはゆるく仮締めして組立てし、組立完成後にしっかりと締め付けると組立てやすくなります。
- 商品や床、周辺の家具等に傷が入らない場所で、柔らかいカーペット等の上で行って下さい。

部 品 明 細	①座面	②脚	③クッション	①ボルト	②ワッシャー	③ナット	④スパナ
							
	1	1	1	4	4	4	1

〈1〉①座面と②脚を図IIIのように②ワッシャー、①ボルトの順に上からネジ穴に差し込みます。

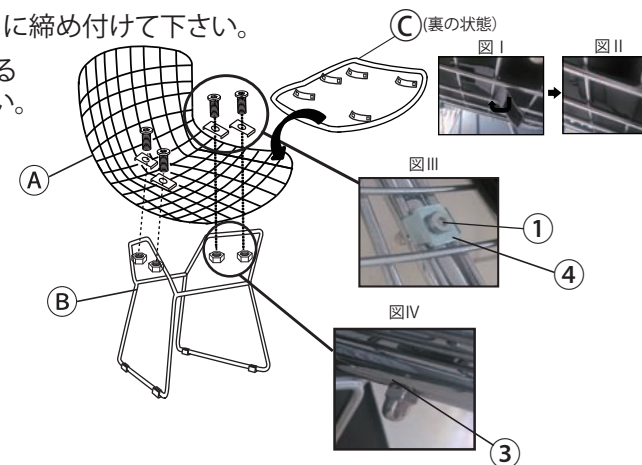
〈2〉通した①ボルトを ③ ナットに④スパナを使って図IVのように締め付けて下さい。

〈3〉③クッションを表向きを上にして座面に置き、裏に付いているマジックテープを図I、IIの順に座面に通してとめてください。

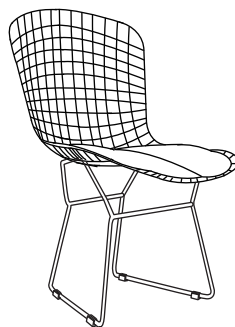
〈4〉ガタつきのないように全体のバランスをとって、各ボルトを④スパナを使用して締め付けて下さい。

### ●組立後、ガタつきがある場合は....●

- ◎各ボルトを全体的にゆるめて下さい。
- ◎椅子に座り(もしくは座面に重石をのせ)全体のバランスを整えて下さい。
- ◎各ボルトを③六角レンチを使用して再度、締め付けて下さい。



### 完成図



### 《品質表示》

寸 法	幅535×奥行585×高さ810mm 座面の高さ 420mm
構造部材	スチール(クロームメッキ)
張 材	合成皮革
クッション材	ウレタンフォーム
原 産 国	中国

株式会社 宮武製作所  
大阪市東住吉区桑津1丁目2番13号